



長野県下高井農林高等学校
TEL:0269-82-3115

令和8年度

農林だより

5月号



QRコードから
ホームページにアクセス!

農林デイキャンプ

5月1日、本校敷地内において農林デイキャンプを実施しました。この行事は、環境創造コース3年生が中心となり、1年生に木材や山菜など地域の山林資源を活用した体験活動を提供する、本校恒例の取り組みです。

モルック、薪割り、ピザ焼き、山菜の天ぷら作り、花の葉作り、燻製作りの6つの活動の準備や運営を3年生が担当しました。始めは雨模様だった天候も徐々に回復し、最後は青空の下で活動をすることができました。

活動中は、3年生が道具の使い方や作業のポイントを丁寧に説明し、1年生も安心して取り組んでいました。互いに協力しながら作業を進める中で、学年を越えた交流が自然と生まれ、会場には多くの笑顔があふれていました。

1年生にとっては、上級生との交流を深めるとともに、自然の恵みや地域資源への理解を深める貴重な機会となりました。



桜舞う Haka

ニュージーランドのRosmini Collegeの生徒が、地域の国際交流事業の一環として本校そば部生徒との交流を行いました。

そば部生徒たちは歓迎セレモニーで温かく出迎え、そば打ちの体験を通して親睦を深めました。言葉の壁に戸惑いながらもジェスチャーを交え、思いが通じ合った瞬間には笑顔があふれ、交流を楽しみ様子が見られました。別れ際には、Rosmini Collegeの生徒によるニュージーランドの伝統舞踊「ハカ」が披露され、桜の舞う中での迫力あるパフォーマンスに大いに盛り上がりました。

生徒総会

5月14日、春期生徒総会が行われました。総会では予算案などの一般議題に加え、農業クラブが生徒会からの独立することに伴う会則改定やクラブ活動の精査について議決されました。

また、生徒総会終了後には農林祭のプレイベントが開催されました。昨年度の農林祭の振り返りと、今年度実施予定の企画についての紹介が行われ、農林祭本番への期待が高まっているようでした。



下高井農林 Life Log



入学式の日、新入生の他にも増えた仲間がいます。本校で飼育している黒毛和牛「みつこ」が、元気なメスの子牛を出産し、「ちくよ」と名付けられました。健康状態は良好で、免疫力を高めるために欠かせない初乳も自力でしっかり飲むことができました。

現在は母牛のそばで元気いっぱい過ごしており、生徒たちは、かわいらしい子牛の姿に足を止め、「元気に育ててほしい」と温かく見守っています。